

第29回 東備西播定住自立圏形成推進協議会 会議録

1 日 時 令和4年3月22日(火) 16:00～16:40

2 場 所 赤穂市役所6階 大会議室

3 出席者

(1) 委 員

牟禮 正稔	赤穂市市長
藤本 大祐	赤穂市副市長
山田 昌弘	赤穂市議会議長
前田 尚志	赤穂市議会副議長
吉村 武志	備前市市長
杉浦 俊太郎	備前市副市長
守井 秀龍	備前市議会議長
掛谷 繁	備前市議会副議長
梅田 修作	上郡町町長
山本 高士	上郡町副町長
木村 公男	上郡町議会議長
立花 照弘	上郡町議会副議長

(2) 幹 事

赤穂市：尾崎市長公室長
備前市：佐藤市長公室長
上郡町：宮下企画政策課長

(3) 事務局及び各市町担当者

赤穂市：玉木企画政策課長、谷政策担当係長
備前市：桑原企画課長、榊原主事

(4) 説明員

①教育施設部会：波多野社会教育課長（備前市）
②給食部会：深澤教育総務課長（上郡町）
③観光部会：寺下観光課長（赤穂市）
④農林商工部会：山本農林水産課長（赤穂市）、高見商工課長（赤穂市）
⑤交通部会：玉木企画政策課長（赤穂市）（代理）
⑥通信情報部会：古谷デジタル化推進担当課長（赤穂市）
⑦職員部会：末井人事課長（赤穂市）
⑧交流定住部会：寺下観光課長（赤穂市）
⑨医療分野：喜多赤穂市民病院事務局長（赤穂市）

4 会議の概要

(1) 開 会

(2) 会長あいさつ

(3) 協議事項

- ・第30号議案 東備西播定住自立圏共生ビジョン（第2回変更）について
- ・第31号議案 令和4年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算について

5 議事の概要

尾崎幹事 定刻になりましたので、ただ今から、第29回東備西播定住自立圏形成推進協議会を開催いたします。

本日の進行をさせていただきます、赤穂市市長公室長の尾崎です。よろしくお願いいたします。

さて、議事に入ります前に、本日の協議会に傍聴の申し出がございます。

会議の傍聴につきましては、本協議会「会議規程」第2条で原則公開となっておりますが、出席委員の過半数の決定により非公開とすることができます。

本日の議事内容は、お手元のとおりでありますので、会議の冒頭から傍聴を認めたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声）

異議なしというお言葉をいただきましたので、傍聴を認めるということで、傍聴の方にお入りいただきます。しばらくお待ちください。

（傍聴者入室）

お待たせいたしました。

それでは、開会にあたりまして、会長であります赤穂市の牟禮市長よりごあいさつを申し上げます。

牟禮会長

改めまして、こんにちは。

本日は大変お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

本日からまん延防止等措置については解除されましたが、まだまだ新型コロナウイルス感染症に気が抜けない状況となっております。

各市町長様、議長様におかれましては、先ほどの東備西播定住自立圏域 JR 利

用促進協議会から引き続きご出席いただきまして、重ねてお礼申し上げます。

本日の協議会では、5か年の共生ビジョンに基づきまして、様々な事業を展開しているところではありますが、新型コロナウイルス感染症により思うように実施できていないところもございます。ウィズコロナ、アフターコロナに向け協議会の連携を深め、更なる地域の発展に寄与して参りたいと考えております。

本日は、東備西播定住自立圏共生ビジョン第2回変更について、令和4年度東備西播定住自立圏形成推進協議会の予算案について等をご協議いただき、忌憚のないご審議をいただきたいと思っております。

先ほどJR利用促進協議会を発足しましたが、2市1町が協力し、力を合わせ更なる発展となりますようご協力をお願いいたします。

簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。

本日は、どうぞよろしくをお願いいたします。

尾崎幹事 以上で撮影の時間を終了いたします。

ありがとうございました。なお、お手元に委員名簿並びに部会別役割分担表を配布しておりますので、後ほどご覧ください。

それでは会長、議事進行をお願いいたします。

牟禮会長 それでは、3の協議事項に入ります。

(1) 第30号議案 東備西播定住自立圏共生ビジョン(第2回変更)について、事務局から説明をお願いします。

事務局 それでは、東備西播定住自立圏共生ビジョンの第2回変更につきまして、赤穂市企画政策課の玉木がご説明申し上げます。

お手元のA4タテでホッチキス止めしております、東備西播定住自立圏共生ビジョンと、参考資料としております、A4ヨコ長の令和4年3月東備西播定住自立圏共生ビジョン変更箇所一覧をお願いいたします。

今回の共生ビジョンの変更につきましては、令和4年度の協議会の予算編成にともなう事業費の変更でございます。

恐れ入りますが、事業費が変更となりますものについてのみ、右上、参考資料としております、A4横長の共生ビジョン変更箇所一覧によって、ご説明いたします。

表の左から、変更箇所、変更前、変更後となっております。変更箇所には、共生ビジョンのページを記載し、変更前、変更後において変更した箇所は、下線を引いて表示しております。

はじめに一番上、表紙ですが、第2回変更を令和4年3月にする旨を追加で

記載するものであります。

つぎに、上から二番目、変更箇所 10 ページの図書館相互利用推進事業について、であります。

こちらは、図書配送費用の執行見込みにより減額し、事業費を 30 万円に変更するものでございます。

つぎに、その下、赤穂市生涯学習施設整備事業について、であります。もう 1 枚めくっていただきまして 3 ページ、変更箇所では 13 ページをお願いいたします。

こちらは、赤穂市の予算で整備するものですが、令和 3 年度から定住自立圏の近隣市町村への特別交付税措置額が、これまでの 1,500 万円から、対象経費（事業費）の 8 割、上限が 1,800 万円に改正されたことから、事業費を 2,250 万円に変更するものでございます。

また、令和 4 年度につきましては、図書館の開館（2002 年 3 月）から、この 3 月で 20 年が経過し、空調設備が老朽化しておりますことから、空調機の更新整備を行うものでございます。

そのため、事業内容の欄に更新整備を行う理由と、その下、効果の欄に更新整備を行う効果について、追加して記載するものでございます。

また、その下、重要業績評価指標（KPI）についても、図書館の利用者数を追加して記載するものでございます。

申し訳ございませんが戻っていただきまして、1 ページの一番下、変更箇所 14 ページの備前市生涯学習施設整備事業について、であります。

こちらは、備前市さんの予算で、備前市民センターと日生市民会館を改修・整備するもので、事業費は、備前市民センターについては、ホールの音響ミキサー取替えとして 632 万 5 千円を計上し、日生市民会館については、舞台吊物設備の改修と移動図書館（自動車文庫）の塗装工事として、347 万 1 千円に変更するものでございます。

めくっていただきまして、2 ページをお願いいたします。

一番上、変更箇所 14 ページの上郡町スポーツ施設整備事業について、であります。

こちらは、上郡町さんの予算で、上郡町スポーツセンターを改修・整備するもので、事業費は、スポーツセンターテニスコートの LED 照明更新工事ほかとして、2,250 万円に変更するものでございます。

つぎにその下、変更箇所 20 ページの圏域バス運行事業について、であります。

こちらは、昨年来の燃料費の高騰等により、事業費を 1,529 万円に変更するものでございます。

つぎにその下、同じく変更箇所 20 ページの JR 利便性向上事業について、であります。

こちらは、前回 12 月に開催された協議会でご承認いただきました JR への取り組みとして、新たに東備西播定住自立圏域 JR 利用促進協議会を設立して、JR 西日本への要望活動や、圏域内の各駅で JR の利用を促進する活動などを行うもので、旅費、需用費（消耗品費、印刷製本費、食糧費）、役務費など、事業費を 43 万円に変更するものでございます。

つぎにその下、変更箇所 25 ページの定住相談員設置事業について、であります。

す。

こちらは、2市1町に配置しております会計年度任用職員である定住相談員の報酬及び共済費、旅費の増加により、事業費を865万8千円に変更するものでございます。

次に、その下、東備西播定住自立圏共生ビジョン事業一覧表について、であります。

こちらは、ご説明させていただきました変更後の事業費を合計したもので、令和4年度の2市1町で行う施設整備事業を含めた事業費の合計を9,819万6千円に、またその下、施設整備事業と予備費を除いた事業費の合計を4,340万円に変更するものでございます。

以上が予算編成にともなう事業費の変更となります。

なお、金額の変更がなかった事業につきましては、令和4年度事業費において、令和3年度と同額の事業費を反映させたものでございます。

以上が共生ビジョンの第2回変更についてのご説明で、それぞれ個別の事業内容及び予算額につきましては、のちほど第31号議案で、ご説明させていただきます。

それでは続きまして、今年度開催されました「第15回共生ビジョン懇談会」の協議内容について、備前市さんの方からご報告させていただきます。

備前市

それでは、私から共生ビジョン懇談会についてご報告させていただきます。

例年11月に開催しております、東備西播定住自立圏共生ビジョン懇談会につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、通常の会議運営は実施せず書面での開催とさせていただきます。

新規事業としてご審議いただく新たな項目は無く、計画に沿った取り組み状況のみをご報告するものでございました。

なお、委員の皆様から特段のご意見はございませんでした。

以上でございます。

牟禮会長

事務局の説明は終わりました。
ただ今の説明について何か質問等ありますか。

(特になし)

他にないようでしたら、ただいまの東備西播定住自立圏共生ビジョン(第2回変更)につきましては、原案のとおり可決することで、ご異議ございませんか。

(異議なし)

それでは、東備西播定住自立圏共生ビジョン(第2回変更)につきましては、可決といたします。

続きまして、(2) 第 31 号議案 令和 4 年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算について、事務局から説明をお願いします。

事務局

赤穂市企画政策課の谷と申します。

私の方から、令和 4 年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算について、予算措置のある事業について、ご説明させていただきます。

お配りしております共生ビジョンの冊子をお願いいたします。こちらの冊子につきましては、先ほど課長の玉木からご説明させていただきました変更内容、主に予算額の更新になりますが、それを反映したものとなっております。

また、KPI の目標値等について、変更はございませんが、冊子 6 ページ、19 ページに掲載しております目標指標の新規誘致事業者数についてのみ、目標値は累計値となっております、それ以外の目標値については、単年度の数値となっております。

それでは、共生ビジョンの冊子 7 ページをお願いいたします。

医療連携研究会事業について、例年と同様に、医師や看護師、医療技術者を対象に、先端医療の現状について講演、指導等を仰ぐ連携研究会を行うもので、講師に係る報償費、旅費、会場使用料など、事業費は 30 万円を計上しております。

次に、8 ページをお願いいたします。

看護職員教育研修支援事業について、看護職員の教育研修のためのシミュレータ等の教育機材として、令和 4 年度も点滴・採血トレーナーや注射パッドを購入し、4 公立病院の新人看護職員を中心とした技術取得等のレベルアップを図るもので、事業費は 50 万円を計上しております。

次に、9 ページをお願いいたします。

日本遺産を活かした地域の魅力向上事業について、日本遺産に関する講演会やシンポジウム等を 2 市 1 町で開催するもので、講師に係る報償費、旅費、会場使用料など、事業費は 50 万円を計上しております。

次に、10 ページをお願いいたします。

図書館相互利用推進事業について、各図書館で借りた本をどの図書館でも返却できるように令和元年度から実施しております。

図書館相互間で返却資料の託送経費を含め、事業費 30 万円を計上しております。

次に、12 ページをお願いいたします。

トップアスリート等招へい事業について、こちらは、国内外で活躍するトップアスリートやトップチームを招へいし、圏域住民が参加する魅力あるスポーツイベントを実施するものです。事業費は 100 万円を計上しております。

次に、同じページ中学校吹奏楽部交流助成事業について、音楽を通じた地域活性化に取り組む市民団体と連携して実施する、2 市 1 町の中学校吹奏楽部交流事業に対して助成を行うもので、会場使用料、バス借上げに係る経費が主なも

のであります。事業費は、70万円を計上しております。

次に、13ページをお願いいたします。

「圏域中学生体験（社会福祉、看護、教育）プログラム事業」について、圏域内の中学生が、関西福祉大学において専門的なプログラムを体験するもので、移動用のバスの借上げと教材用消耗品に係る経費が主なものであります。事業費は115万円を計上しております。

次に、同じページ赤穂市生涯学習施設整備事業について、赤穂市が負担して整備するもので、事業費は2,250万円であります。

次に、14ページの備前市生涯学習施設整備事業について、備前市が負担して整備するもので、事業費は、市民センターが632万5千円、日生市民会館が347万1千円であります。

その下、上郡町スポーツ施設整備事業について、上郡町が負担して整備するもので、事業費は2,250万円であります。

次に、16ページをお願いいたします。

地域ブランド発掘事業について、圏域の魅力を内外に発信するため、農業、商業、工業者等によるイベントの開催や出展支援、新製品開発支援など、地域ブランド発掘のための事業を行うもので、支援のための補助金が主な経費で、事業費は50万円を計上しております。

次に、17ページをお願いいたします。

観光振興推進事業について、単独の市町では設定できない魅力的な観光ルートを2市1町が連携して設定し、広域的ガイドブックなどの作成や体験ツアーなどを企画する経費で、事業費は122万円を計上しております。

次に、18ページをお願いいたします。

有害鳥獣対策事業について、圏域内各市町の共通課題であります野生動物対策について、効果的な獣害低減策に関する情報の共有化や、獣害防護柵の設置支援を実施するとともに、各市町の猟友会活動の側面的支援を行うもので、事業費は80万円を計上しております。

次に、19ページをお願いいたします。

企業誘致促進事業について、自治体と企業のマッチングセミナーにかかる費用として、事業費は95万円を計上しております。

次に、20ページをお願いいたします。

圏域バス運行事業について、圏域住民の移動手段の確保による利便性向上を図るため、引き続き圏域バスを運行する経費として、事業費1,529万円を計上しております。

次に、同じページJR利便性向上事業について、引き続きJR山陽本線及び赤穂線を利用する圏域住民や圏域訪問者の移動手段確保と利便性の向上を図るため、JR西日本神戸支社及び岡山支社への働きかけを行うための経費及び東備西播定住自立圏域JR利用促進協議会の設置による運営経費として、事業費43万円を計上しております。

次に、22 ページをお願いいたします。

民間イベント等助成事業について、圏域内外の住民交流の促進と賑わいの創出、相互の理解を深めるため、圏域内の複数の市町において実施する民間イベント等に対し、最高 10 万円の助成を行うもので、事業費は、156 万円を計上しております。

次に、同じページこどもと学生のふれあい活動支援事業について、関西福祉大学の学生ボランティアにより、圏域のこどものための宿題教室等、こどもと学生がふれあう活動に対して大学と協議会が半分ずつ負担して事業を実施するもので、事業費は、11 万円を計上しております。

次に、23 ページをお願いいたします。

地域連携フォーラム支援事業について、関西福祉大学が、福祉、看護、教育の視点から、様々な地域課題の問題解決に向けて取り組む地域連携フォーラムに対して支援を行うもので、経費の 2 分の 1 を負担するもので、事業費は 90 万円を計上しております。

次に、24 ページをお願いいたします。

定住相談会開催等事業について、2 市 1 町合同による定住相談会を、大阪や東京など主要な都市で開催し、各市町の定住支援情報を発信するなど、移住・定住先として本圏域を選択してもらえよう働きかけを行うもので、事業費は 380 万円を計上しております。

次に、25 ページをお願いいたします。

縁結び事業について、男女の出会いイベント事業を引き続き実施するもので、事業費は 60 万円を計上しております。

次に、同じページ定住相談員設置事業について、2 市 1 町に定住相談員をそれぞれ 1 名ずつ配置し、定住相談会や定住に関わります様々な事務に従事していただいております。事業費は定住相談員の人件費に係るもので、865 万 8 千円を計上しております。

次に、26 ページをお願いいたします。

職員研修事業について、職員の能力向上を図るため、圏域内の共通課題をテーマに 2 市 1 町の職員を対象とした集合研修等を実施するもので、事業費は 30 万 6 千円を計上しております。

次に、27 ページをお願いいたします。

専門家招へい事業について、高度で専門的な知識・技術等を有するなど、行政運営の見識が深く、専門的な立場から指導・助言できる専門家を招へいし、職員育成を図るもので、講師の報償費や旅費など事業費は 28 万円を計上しております。

次に、28、29 ページをお願いいたします。

こちらには、字が大変小さくて恐縮でございますが、事業費の一覧表を添付しております。

次に、A4 縦のもの、令和 4 年度東備西播定住自立圏形成推進協議会 歳入歳

出予算と書かれた資料をお願いいたします。

こちらは、先ほどご説明させていただきました協議会事業に係る予算で、ビジョンの13、14ページに掲載させていただいている、それぞれの市町の予算で実施する施設整備に係る事業費を除いた協議会事業費を、費目別に分類した経費を歳入、歳出として記載しております。

歳入については、各市町の負担金3,874万8千円、繰越金475万1千円、雑入1千円の合計4,350万円。

歳出については、事務局の運営に係る総務費354万6千円、各部会で活動を行っていただくための事業費3,985万4千円、予備費10万円の合計4,350万円。

これによりまして、令和4年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算総額は、4,350万円であります。

以上で、令和4年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算の説明を終わります。

牟禮会長 事務局の説明は終わりました。
ただ今の説明について何か質問等ありますか。

掛谷委員 2点教えていただきたいことがございます。
1点目は共生ビジョンの6ページについてです。平成30年度と令和6年度では時間経過がありますので、令和2年度も対比としては必要でないかと思えます。今お答えできるのであれば教えてください。

牟禮会長 ありがとうございます。
事務局、いかがですか。

事務局 令和2年度の人口につきましては、国勢調査では3市町で92,088人でございます。東京都・大阪府からの転入者数は241人で、東京都・大阪府への転出者数は359人となっております。新規事業者誘致件数は2件でございます。

掛谷委員 18ページの有害鳥獣対策事業についてです。有害鳥獣駆除頭数のKPIが減っている根拠について説明をお願いします。

部会長 赤穂市農林水産課の山本と申します。
KPIの根拠についてですが、2市1町で捕獲をするので頭数は減っていくものと考えております。令和6年度につきましては、平均的に減らしていき2,600頭を目標に考えております。

牟禮会長 他にありませんか。
他にないようでしたら、ただいまの令和4年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算につきまして、原案のとおり可決することで、ご異議ございませんか。

(異議なし)

それでは、令和4年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算につきましては、可決といたします。

続きまして、4のその他ですが、事務局から何かありますか。

事務局

本日ご決定をいただきました共生ビジョン（第 2 回変更）と予算に基づき、各部会において令和 4 年度も様々な交流事業を実施してまいります。引き続き、新型コロナウイルスの感染状況の影響により、事業内容の変更や実施時期の延長などもございますので、予めご了承いただきたいと思います。

次に、次回協議会の日程についてであります。今後の状況により、改めてお知らせさせていただきます。

以上です。

牟禮会長

事務局からもありましたが、次回開催につきましては、改めて通知させていただきたいと思います。また、各種事業への参加についても、皆さん、よろしく願います。

その他にありませんか。

ないようですので、本日の会議は終了いたします。